



今回は、オンラインで実施した「豊里小中学校インターナショナルデイ」と、現在開催中の「オンデマンド研究員発表会」の概要をお知らせします。

1. オンライン「インターナショナルデイ」開催

- (1) 開催日時：令和2年2月10日（水）
- (2) ソフトウェア：Microsoft「Teams」
- (3) 豊里小6年生教室と教育支援センター間



(4) 交流内容

- ① 4名のALTの母国紹介ビデオの視聴
(事前に送付している動画を教室で再生)
- ② 6年児童からの質問とALTからの回答
- ③ 代表児童の感想発表

(5) 成果と課題

- ① 成果
 - ・現状の低速回線環境下でも、1対1の接続であれば学習での活用も可能である。
- ② 課題
 - ・学校Webサイトの有効利用による学習活動の準備や成果の集積を推奨していく。

(6) 授業後の感想

- ① 豊里小6年児童から
 - ・インターナショナルデイで、ALTの先生は日本を好きでいてくれることが分かってうれしかったです。
 - ・オンラインでインターナショナルデイを行うことができ、びっくりしたし、なんだかうれしかったです。
 - ・外国には、日本とは違う文化があるんだなと思いました。また日本にないもの等も知ることができてよかったです。
- ② ALTから
 - ・テレビ画面を通してでも、ICT技術を使って子供たちと笑顔で対面できたことはとてもエキサイティングなことでした。

2. オンデマンド「研究員発表会」

プレゼン画面を使用したナレーション入り動画での発表です。3種類のサイトで視聴可能です。

① 教育支援センターWebサイト

「e-登米オンライン」研究員ページ
※市内幼小中全教職員が視聴可能



② 宮教委（登米市教委）管理

「グーグルクラスルーム」
※県費職員のMyswanアドレスで視聴可能



③ 登米市教育支援センター管理

「グーグルクラスルーム」
※グーグルの個人IDで視聴可能



④ 公開コンテンツ



開会の挨拶
登米市教育委員会
高橋富男教育長より

学力向上研究部（発表者4名）

「登米市学習スタンダード」に沿った実践発表

- 加賀野小学校：友永明子先生（研究の概要）
- 西郷小学校：鈴木周一先生（小5国語）
- 東郷小学校：千葉優樹先生（小3外国語）
- 豊里小中学校：日野久美先生（中2数学）

心の教育研究部（代表者1名）

「行きたくなる学校づくり」の実践発表

- 新田小学校：高橋 慎先生
(心の教育研究部員の実践例紹介)



指導講評
登米市教育支援センター
佐藤智哉所長より

登米市内の教職員の皆様には、動画を視聴の上、3月5日までにWebアンケートへのご回答をお願いいたします。